

題：新聞とインターネットの使い分け

名前：

インターネットでニュースが見れるからと
 ではない。確かに、インターネットでは
 新聞で得られる情報以上の情報を得られるか
 が1つ問題である。インターネットの情報財
 のばく大な情報からどれが重要なものを判断
 を得られない(頭に入らない)恐れがある
 といえる。昨日、またはその日の昼までに起
 には、1面、2面というように重要な事柄が
 次に、新聞が重要な点として、持ち運びが
 インターネットの場合、ニュースを見る条件と
 インターネットに慣れた環境が必要である。新聞
 空いた時間に、どこでも見ることが出来る。
 以上の様に、インターネットでニュース
 という訳ではないのだ。お互いの利便を利用
 インターネットは大量な情報を得るものと
 に得るものとして認識し、偏りすぎないよ

いって新聞が必要になったかというところ
 、世界中のニュースを知ることも出来るし、
 もしも存亡。(かく、まずこの情報量の多さ
 ばかりもあてがえないといえる限り、こ
 しがある。ばく大な情報量が故に必要な情報
 量。その点、新聞はインターネットより優れ
 た事件や事柄を簡単にまとめている。さ
 らに書かれているのも分かりやすい。
 簡単でどこでも見れるというところである。イ
 (て、パソコンなどの媒体、そして、イン
 にはそのような条件がなく、ちょっとくた
 が見られるからという新聞はなくなってた
 (て、上手に使ってこれるとは大変である。
 て、新聞は重要な情報を見分け、それを簡
 うにまとめてくれている。